日刊工業セミナー　　**関連部署**にご回覧ください

トラブルのない 正しい接着剤・粘着剤の使い方

～基礎から学び、実務に役立つ～

日時 **2020年3月3日(火)** 10：00～17：00
（9：30 受付開始、休憩 12：30～13：30）

会場 **日刊工業新聞社 大阪支社 セミナー会場**
（大阪市中央区北浜東2−16）

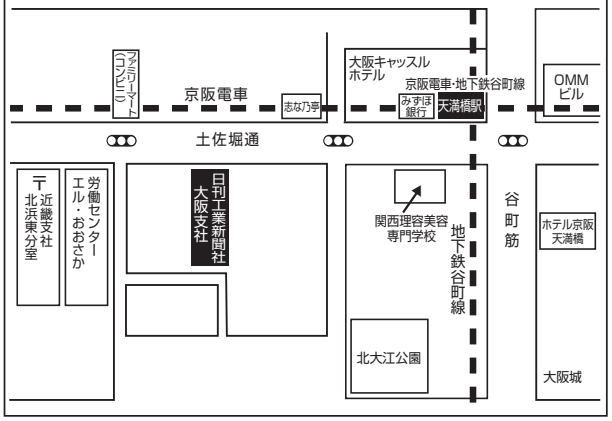
主催 日刊工業新聞社

受講料 **44,000円**（資料含む、消費税込）
＊同時複数人数お申し込みの場合2人目から39,600円
※後日、別の方が追加で申込をされる際は、備考欄に先に申し込まれた方のお名前と複数割適用希望と記載ください。
（記載が無い場合は通常料金のご請求となります。予めご了承ください）

大阪会場（日刊工業新聞社　大阪支社10階）

大阪市中央区北浜東2−16　TEL：06(6946)3382

＊天満橋駅（京阪電車、地下鉄谷町線）下車徒歩3分
■新大阪駅から地下鉄御堂筋線（新大阪→淀屋橋）北側出口 乗換、京阪電車（淀屋橋→天満橋）西改札口
■大阪駅から地下鉄谷町線（東梅田→天満橋）北側2番出口



※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。
※講義の録音・録画は固くお断りいたします。

日刊工業新聞社 大阪支社 セミナー会場

〒540-0031　大阪市中央区北浜東2−16

●申込方法

申込書を郵送又はFAXにて下記にお申し込みください。ホームページからもお申し込みできます。（http://corp.nikkan.co.jp/seminars/）受講料は銀行振込で受講票及び請求書が到着次第、開催日1週間前までにお支払いください。講座によりましては、申込者が最少催行人数に達していない場合、開催決定まで受講票ならびに請求書の発送を見合わせて頂く場合がございます。
なお、キャンセルにつきましては開催日1週間前までの受付とさせて頂きます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。
振込手数料は貴社でご負担願います。

口座名義				
㈱日刊工業新聞社	りそな銀行	東京営業部	当座	656007
	三井住友銀行	神田支店	当座	1023771
	みずほ銀行	九段支店	当座	21049
	三菱UFJ銀行	神保町支店	当座	9000445

●申 込 先　**日刊工業新聞社 総合事業局 教育事業部 技術セミナー係**
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1（住生日本橋小網町ビル）
TEL 03（5644）7222　FAX 03（5644）7215
e-mail：j-seminar@media.nikkan.co.jp

受講申込書　3/3 接着・化学的接合

お申し込みは FAX **03-5644-7215**

■受講料：**44,000円**（資料含む、消費税込）＊同時複数人数お申し込みの場合2人目から39,600円　※振込手数料は貴社にてご負担ください。

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ / 部署・役職	TEL	
		FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方はチェックをしてください。 □
備考			

※お申込み受付後、受講票ならびに請求書をお送りいたします。

No.192274

個人情報の取り扱いについて
ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。
なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター　情報事業部　nkmail01@nikkansc.co.jp

開催主旨

接着剤は自動車、電気・電子など幅広い産業において多くの製品に用いられていますが、他の接合法と異なり品質のばらつきが大きいという欠点があります。接着の品質は被着体の特性にマッチした接着剤の選定や取扱いに大きく左右されます。また、接着剤と被着体との界面には外力や環境変化によって様々な応力が発生し、それが界面剥離や凝着破壊など接着の信頼性に大きな影響を与えます。良い接着とはこれらの要素を充分に考慮し、接着剤の正しい選定や被着体の表面処理など正しい取り扱いをする必要があります。

しかし、接着剤は日常的に気楽に使っているために、業務においてもとかく理屈ではなく、経験に基づいて使用しているのが実状です。高品質な接着を行うためには、接着原理すなわち、被着体と被着体との界面現象や、硬化した接着剤の機械的特性などを充分に理解することが大切です。

そこで本セミナーでは、接着剤・粘着剤の基礎知識と取扱い上の留意点を座学とグループ討議を通じて理解を深め、実践で役立つスキルを習得して頂きます。

講　師

株式会社ワールドテック　講師
愛知工科大学　工学部　非常勤講師
テクノサポートオーテス代表　**岡本 邦夫** 氏

[略歴] 1973年 デンソー入社（日本自動車部品総合研究所へ配属）排ガス浄化用モノリス担体の開発、活性炭素繊維の基礎研究に従事。
1985年 フィルター技術部開発へ配属。活性炭素繊維とその応用製品の開発に従事。（A/P用脱臭フィルター、浄水器、香りコントローラ）空気清浄フィルターの開発・設計に従事。
1997年 開発部へ配属（特定開発室室長）燃料電池システム・部品の企画・開発と全社総括に従事。
2005年 デンソーテクノ出向・転籍（人材育成部担当部長）技術者育成に従事。
退職後、経験を活かし研修講師として活躍中。

【実　績】
1995年 自動車技術会で発表『車室内空気の清浄化技術（脱臭性能の定量化とその応用）』
1996年 SAE国際会議で同上テーマにて共同発表
2003年 自動車技術会（燃料電池セッション）で座長を務める。

プログラム

1）接着技術の概要
- 1.1 各種接着法
- 1.2 接着･粘着とは
- 1.3 接着機能の分類
- 1.4 用途

2）接着技術の基礎
- 2.1 接着強度を理解するポイント
- 2.2 接着のメカニズム
- 2.3 接着の理論
- 2.4 接着とはく離
- 2.5 高分子材料の性状

3）粘着技術の基礎
- 3.1 接着と粘着の違い
- 3.2 粘着のメカニズム
- 3.3 粘着の評価項目と評価法
- 3.4 粘着テープの形態
- 3.5 粘着剤の設計
- 3.6 粘着特性
- 3.7 各種粘着剤の特徴と物性
- 3.8 粘着テープ取り扱い上の注意点

4）接着剤を活用した設計と取扱いの留意点
- 4.1 接着の機能
- 4.2 接着設計の基本(特徴、接着作業とトラブル発生要因、接着剤の選び方、接合部の設計、使用環境、表面処理、接着作業の注意点)
- 4.3 封止（シーリング）
- 4.4 接着剤選定の留意点

5）粘着剤を活用した設計と取扱いの留意点（接着剤との相違点を中心）
- 5.1 粘着テープの形態
- 5.2 粘着剤の設計
- 5.3 粘着特性
- 5.4 各種粘着剤の特徴と特性
- 5.5 粘着テープ取扱い上の注意点

6）接着剤各論
- 6.1 接着剤と粘着剤の分類
- 6.2 各種接着剤の概要（エポキシ系、光硬化系、アクリル系、ゴム系、導電性、伝熱性）

7）接着剤のトラブルと対策
- 7.1 接着接合の問題点
- 7.2 接着トラブルの発生要因
- 7.3 粘着剤の選定ミスによるトラブル
- 7.4 接着剤の変質と劣化によるトラブル
- 7.5 接着剤の硬化不良によるトラブル
- 7.6 被着体の表面処理に起因するトラブル